

平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本子守唄協会

1 事業の成果

子育てや情操教育において子守唄が果たす役割は大きく、その必要性と重要性は今も昔と変わらないという視点から、さまざまな活動をしてきました。その結果、子どもの頃に子守唄を聞いたことのあるような中高年の方々には子守唄の価値の再発見を、また子守唄をあまり聞いたことのない若年世代にはその意味を新たに認識していただくことができました。かつ、児童虐待防止には子守唄などを媒介とした子育て支援が有効であることなども、認識を広めることができたと考えます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の 範囲および人数	事業費の金額 (千円)
定款第5条(1) 子守唄に関する情報・楽曲収集、採譜事業	今期は活動なし。					
定款第5条(2) 子守唄に関する資料（データベース）作成事業	今期は活動なし。					
定款第5条(3) 子守唄に関わりのある団体との交流活動事業	今期は活動なし。					
定款第5条(4) 子守唄に関する催し物の企画・制作・公演事業	「台東区子守唄講習会」「歌い継ごう子守唄・童謡・唱歌」「ふれあいファミリーコンサート」「スミセイキッズフォーラム」他の催し物。	通年	全国各地	約300名	延べ約7000名	27,823
定款第5条(5) 養護施設や教育施設等でのイベント開催事業	今期は活動なし。					
定款第5条(6) 協会会報誌の発行事業	会報誌らばい通信発行。	年3回	全国各地	約60名	延べ約5000名	2,698
定款第5条(7) 子守唄のCD（コンパクトディスク）、出版物の企画・編集・制作・販売事業	CD「ゆりかごのうた」CD「子守唄名曲選」CD「この子の可愛さ」DVD「起こる前に考える子ども虐待」書籍「うたってよ子守唄」書籍「日本子守唄選集」他の販売等。	通年	全国各地	約80名	延べ約150名	344
定款第5条(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業	今期は活動なし。					

平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本子守唄協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	514,280		
商品	1,116,850		
前払費用	180,400		
仮払金	22,000		
流 動 資 産 合 計		1,833,530	
2 固定資産			
(1)有形固定資産	0		
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産	0		
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
敷金	820,000		
投資その他の資産計	820,000		
固 定 資 産 合 計		820,000	
資 産 合 計			2,653,530
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,530,132		
短期借入金	18,409,867		
預り金	33,655		
未払法人税等	70,000		
流 動 負 債 合 計		20,043,654	
2 固定負債	0		
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			20,043,654
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-9,681,113	
当期正味財産増減額		-7,709,011	
正味財産合計		-17,390,124	-17,390,124
負債及び正味財産合計			2,653,530